

夢もっとよひるがれ



7

発行・編集
いぶきファミリー
(いぶき福祉会後援会)

〒502-0907
岐阜市島新町5番9号
TEL. 058-233-7445
FAX. 058-232-9140
E-mail. ibuki@alto.ocn.ne.jp

2019/7/20

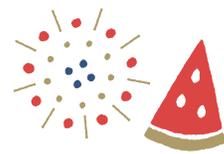


障害の重い人たちも
安心と希望が持てる暮らしの場
グループホームの
建設をすすめています。
(防災拠点併設)

- もくじ
- 2 いぶきふれあいまつり報告
 - 3 きょうされん岐阜支部総会報告
 - 4 きょうされん全国大会・福祉車両寄贈
 - 5 映画上映会のお知らせ
 - 6-8 パストラル第二期建設のご案内
 - 10-13 活動報告
 - 14 平成30年度決算報告
 - 15-16 情報掲示板

7月8日。
社会福祉法人いぶき福祉会の誕生日。
法人認可されて25年が経ちました。
ざっしり詰まった四半世紀の感謝の気持ちを糧に、またひとつ仲間の新しい暮らしの場づくりが始まります。
予定地の一角には、今年も第二いぶきの仲間たちが植えた大輪のヒマワリ。
青空をしっかりと見上げて、たくさんおしゃべりする夏にしたいと思います。





模擬店や、ステージを楽しまれる姿、笑顔がたくさんみられました。

今年も5月19日の日曜日に第28回いぶきふれあいまつりを島小学校と島公民館をお借りして行いました。当日は風が少し強いものの、とても晴天に恵まれ汗ばむ陽気となりました。地元の小学生をはじめ地域の皆様、いぶき福祉会関係者の皆様、2千名近くの方にお越し

第28回 いぶきふれあい まつりを終えて



島中学校ギターマンドリン部のみなさん。

ただき、まつりは大盛況でした。ステージでは毎年参加していただいている、島中学校ギターマンドリン部をはじめ各団体の皆様が、音楽や踊りを披露してくださいました。済美高校のブラスアンサンブルの演奏から始まり、今年も「こんちえ」と「さん」のステージ



音楽に合わせ楽しくおどりました。

では大盛り上がりでした。今年からステージの会場を体育館と校庭の2か所に分け、午前の部は体育館で、午後の部は校庭で行いました。午後からの校庭でのステージも、毎年来ていただいて「柳」さんの踊りやミナモのダンスで盛り上がり、最後にはこの日に向けて練習を重ねてきた仲間たちが踊りを披露し、日ごろの仕事の成果も発表しました。それぞれの役割を果たしたみんなの

たあおぞらの家さんやあしたの会家庭学校さんをはじめ、他事業所の方にもご出店いただき、本当に良いおまつりになりました。いぶきまつりはたくさんさんのボランティアの皆様に支えられて運営さ



ステージを見る客席から声援がとびかいます。

顔はとつても生き生きとしていました。また毎年行っている模擬店も大盛況でした。焼きそばやカレーライスといった食品に加え、恒例の陶器バザーや不用品バザーにも沢山の来客がありました。ま

れています。会場の設営から模擬店の運営、仲間の支援も含め、のべ80名を超えるボランティアの皆さんにご協力いただきました。カレーライスをはじめ模擬店の多くの調理は城南高校のMSリーダーズの皆さんが朝早くから準備をしてくださりました。また、岐阜各務野高校の皆さんにも模擬店の販売や会場整備を手伝っていただきました。こうした高校生のボランティアの皆さんの明



毎年、模擬店では保護者のみなさんが盛り上げてくれます。



るい笑顔は、会場をたいへん元気にしてくれました。大学生や社会人のボランティアの皆様には仲間の支援を中心に毎年参加していただける方が多く、毎年会えるのを楽しみにしている仲間もたくさんいます。

まつりの運営にあたりまして、たくさんの方々のご協力を頂きました事を感謝し、来年もいぶきまつりをより良いものにしていこうと思いました。



ボランティアの皆さんのきびきびとした働きが光ります。

お詫び

前4月号におきまして、いぶきまつりのご案内を掲載することができなかつたうえ、発行も遅れてしまったため、会員の皆様より「知らない間にいぶきまつりが終わってしまった」という声を頂戴しております。毎年楽しみにしていただいた方には大変申し訳ございません。年に一度のかけがえのない機会を、今後も大切にしていまいますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

いぶきふれあいまつり実行委員会



いぶきふれあいまつり
実行委員会 事務局長
池田光巳

きょうされん 岐阜支部総会を終えて

去る5月11日(土)に各務原市のテクノプラザの研修室において、第25回きょうされん岐阜支部定例総会が行われました。県内にある各加盟施設25施設のうち14施設から34名の方が出席、委任状も39名の方に提出していただき、無事総会が成立しました。

今年はいぶきまつり全国大会が愛知で行われます。岐阜支部としても東海ブロックで盛り上げていくため、一層の協力体制を作っていくことが話し合われました。岐阜で行った全国大会から早や16年が経ち、全国大会に関わ

った職員も少なくなつた中で、愛知支部の皆さんと一緒に今大会を盛り上げていきたいと思ひます。岐阜支部からは、いぶきの山本昇平さんが事務局員として、この全国大会にあいち大会の実行委員会に参加していただきます。

この日は午前中に映画「星に語りて」の上映会を行いました。この映画は昨年12月にメディアアコスモスで上映会を行った「夜明け前」と同じく、きょうされん40周年記念として製作された映画で、東日本大震災をモチーフにした劇映画になります。ネタバレになるのでこ

ではあまり詳しく書くことができませんが、東日本大震災で被災された障害のある方々の境遇を見つめなおし、より一層防災について考え直すきっかけになる映画です。

今後はきょうされん岐阜支部としても映画の上映会を県内で広げていくつもりですので、できる限りたくさんの方に見てもらえればと思ひます。

きょうされん岐阜支部
事務局長 池田光巳



つなげよまい 未来へ つなごろまい なかまの輪

共同作業所はじまりの地 あいちから

きょうされん あいち 第42回全国大会 in

2019年 10月25日[金] 26日[土]

会場 名古屋国際会議場

25日 オープニングセレモニー
12:30～（参加受付 11:00～）

26日 分科会・利用者フォーラム
9:30～（観光受付 8:00・8:30）



あいち大会キャラクター
「グリーンランパス」

『木を植えたひとたち』

〒456-0031 愛知県名古屋市熱田区神宮2-3-4 もやいビル3階
TEL : 080-4782-6916 FAX : 052-681-1190
E-mail : kyousaren.zenkokutaiikai.in.aichi@gmail.com

■主催: きょうされん

■お問い合わせ: きょうされん第42回全国大会 in あいち
実行委員会大会事務局



ホームページ



フェイスブック

きょうされん全国大会に参加して一緒に盛り上げましょう。

上記の日程のとおり第42回きょうされん全国大会inあいちが開催されます。いぶきも加盟しているきょうされんが、年に一回、日ごろ運動や実践交流等を全国の他施設と日ごろの成果を発表したり交流する貴重な機会です。今回は共同作業所がはじまった地の愛知県での開催で特に愛知・岐阜・三重・静岡の東海4県の加盟施設で大会を盛り上げていこうと考えています。大会では毎年4000人を超える仲間と関係者が集います。全国の仲間たちが一堂に会し熱気を感じながら、情勢を知り実践の原点を見直す場所になると思います。いぶきの仲間たちもたくさん参加を予定しています。皆様ぜひ一緒に参加をお願いします。

このたび、日本共済株式会社様より福祉車両の贈呈をいただきました。6月24日に、第二いぶき駐車場にて贈呈式を行い、仲間といぶき関係者代表で寄贈車両の受け取りをさせていただきました。車両は日産のクリッパーリオで座席を倒すと車いすが1台のります。今回の福祉車両をいただいたことにより、仲間の地域への参加や社会参加の機会が増え、仲間ひとり一人がより楽しく、生きがいを持って生活することができると期待しております。改めてご寄贈くださった日本共済株式会社様と、贈呈にあたりご尽力を頂きました関係者の皆様に謹んで感謝申し上げますとともに皆様にご報告申し上げます。



※写真は納車時のもの、仲間・職員代表で

日本共済株式会社様、
福祉車両寄贈の報告



きょうされん40周年記念映画

松本 勲 監督作品

星に語りて

Starry Sky

2011年3月11日 東日本大震災、
障害のある人と支援者の物語。



映画上映会

時間 | 9:30開場

9:45上映開始

会費 | 一般:1000円

子ども・障がいのある人:500円
(中学生以下)

日にち	場 所
8月4日(日)	第二いぶき
8月15日(木)	メディアコスモス みんなのホール
9月1日(日)	ワークプラザ
9月16日(月・祝)	ハートフルスクウェアG 大研修室
9月17日(火)	ワークプラザ

いぶきは誰もが地域で豊かに暮らせることを願って活動しています。そして安心して暮らすための防災は、地域共通の課題だと考えています。パストラル第2期には112㎡ほどの防災拠点が完成します。防災拠点は、災害時に備えて、命を守る物品を備蓄するとともに、災害時には障害のある方も利用できるの緊急避難スペースになります。生活の不安や生きづらさは特に災害時に大きく現れます。今回、防災の大切さや在り方を考える機会として「星に語りて」の映画会を企画しました。

「星に語りて」は昨年12月15日に上映会をしたきょうされん40周年記念映画「夜明け前」につづくドキュメンタリー映画です。今回は呉秀三の功績を描いたものでしたが、今回は2011年3月11日の東日本大震災の際の障害のある方の状況と支援者の活動を描いた作品です。震災の緊迫した状況やそのときに渦巻く感情をありのままにきりとり、障害があるがゆえのつらさ、苦しみを表現したドキュメンタリー映画です。障害のある当事者を出演者として起用して、人間味あふれるドラマが繰り広げられているところも見どころです。上映会を通して来場の皆様と防災について考えたいと思います。なお、映画会の売り上げは全額パストラル第2期の建設資金にあてさせていただきます。皆様お誘いあわせの上ご参加ください。



パストラルいぶき第2期 実現に向けて

パストラルいぶきの開設からはや8年がたとうとしています。たくさんの方々の協力をいただきながら実現できたパストラルいぶきですが、ここで暮らす方々の話をきくたびに、いつも本当によかったと思っています。皆様方にもあらためてお礼申し上げます。

当初パストラルいぶきは5棟30名という全体計画で進められました。しかし実際は、地域のほんの一部の方の反対が元で建設地を変更することになり、開設も一年遅れ、規模も3棟18人に縮小してのスタートでした。(その時に快く協力をしてくださった岐阜市出屋敷の皆様への感謝はこれからも忘れません)。なかなか次の計画を進めることができませんでしたが、8年越しでやっと約束のあと10名分のホームを建設できることになりました。今回建設する「パストラルいぶき第2期」は、グループホームだけではなく、ショートステイと災害時の緊急受け入れ先にもなる防災拠点が一緒になったものです。総事業費1億3千万円のうち7,123万円は岐阜市の補助金があるとはいえ、必要な自己資金5,877万円は小さな額ではありません。前回の施設建設以来、いぶきファミリーでも資金の準備に尽力してきました。それでも重い障害のある方でも安心して希望を絶やさずに暮らせる地域拠点を作るには十分な額が準備できているわけではありません。オリンピック関連事業や建築業界の人手不足などによる建築コストの高騰も悩ましいばかりです。

いぶき福祉会では、これまでも施設を作るたびに多くの方々から募金をいただき、その後の事業の安定と実践の充実につなげてきました。その募金の中核をになってきたのが、いぶきファミリーであることはいまでもありません。会員の皆様には、心より感謝しております。そのうえで、このたび改めてのお願いをさせていただきます。パストラルいぶき第2期建設にあたって、まだあと2000万円が不足しております。いぶき建設の最初から関わってくださった方には、『また今回もか』とややお疲れ感をお持ちの方もいらっしゃると思います。ただ、この20数年の活動の中、裾野も大きく広がり、利用者も増え、力も倍増していることも確かです。まだ半ばのパストラルいぶきの全体計画を完成させて、親亡き後やもしもの突発的な状況や大規模災害への備えも含めた安心と希望が持てるしくみを作りたいと思います。ぜひともご理解とご協力をお願いいたします。

いぶきファミリー 会長 横幕 嘉行



障害があっても、好きな暮らしを自分で選ぶ。 私たちが築きたい「安心」と「希望」

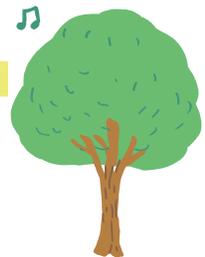
いぶき福祉会を利用する仲間は、自分の気持ちや考えていることをうまく伝えられなかったり、日常みなさんが「できて当たり前」と思っておられるようなことができなかつたりします。そんな人たちの生き方を支えていくとき、私たちは、例え言葉にできなくても、その意思をきちんと感じとり尊重したいと思っています。例えば、「ずっと家族と暮らしたい」とか「グループホームで暮らしてみたい」など、暮らし方は、いろいろあるはずです。間違いなくいえることは、最も自分を理解し長く支えてくれた家族の存在はとても大きいということ。一緒にいられなくなることは、本当に不安で、時に恐怖でもあります。

私たちは、障害のある人と日々をともにする中で、「安心」と「希望」を築きたいと思っています。夜中でもすぐそばで助けてくれる人がいるグループホームなら家族と離れても暮らしていけるかもしれません。あるいは、一緒に暮らす家族が急に病気になっても、ショートステイが慣れた居場所であったなら少しは不安も和らぐかもしれません。

同じ不安を抱える家族にとっても、「パストラルいぶき」は、もしもの時も大丈夫と思える暮らしにつながる場所です。

大きな災害のときにも避難できる場所をつくります。

東日本大震災での支援の経験を活かし、熊本の震災では、障害のある人が安心して避難できる福祉避難所が開設されました。「パストラルいぶき」には、いざというときの避難スペースとなる防災拠点も併設します。



みなさまの参加、ご協力をお願いいたします。

障害の重い人の暮らしを支えるには、手厚い支援の体制が必要です。スペースの余裕も必要です。スプリンクラーを含め、厳しい建築基準が求められます。一般の賃貸物件を改修して重い障害のある人のグループホームにすることは容易に認可されませんし、暮らしやすさと耐久性を考えると大改修より新築の方が費用対効果は高くなります。

一方、建設にあたっての補助金だけでは限界があります。その自己資金づくりのため、保護者会やいぶきファミリーではバザーや募金活動を続けてきています。必要な自己資金6,000万円のうち4,000万円までとどきました。そのうえで不足している2,000万円を、みなさまに寄附のご協力をお願いいたします。



私たちが寄附集めをするもうひとつの理由

私たちは、福祉事業は収益事業ではないと考えています。

サービス提供にともなう単価と総数(定員)が決められている中で、経営効率重視のあまり、ゆったりとした時間を過ごすことや、ひとつひとつの所作を丁寧にたどりあつていくことをないがしろにしたくありません。いぶき福祉会では、これまで4回にわたって2億円近くの寄附をいただきました。17,000名以上の寄附して下さった方をはじめ、支えてくださるたくさんの方々のおかげで、日々の活動はより充実したものになりました。私たちは、障害のある人たちの幸せを育む活動で、地域がつながり、ともに幸せになっていくことに挑戦し続けます。是非ともご理解とご参加、ご協力をお願いいたします。

あと、
2,000万円必要です!

1 寄附をお願いします

1,000円・3,000円・5,000円・10,000円

▶クレジットカード

<https://kessai.canpan.info/org/ibuki/>
日本財団CANPAN決裁サービス

▶銀行振込

大垣共立銀行島支店 普通口座 口座番号194911
口座名義 いぶき福祉会ケアホーム・レスパイト設立委員会

▶郵便振替

口座番号 00830-1-106080
口座名義 いぶき福祉会ケアホーム・レスパイト設立委員会



▲クレジット決済は
こちらから

2 いぶきファミリー会員の拡大にご協力ください

いぶきファミリーの賛助会費は、いぶき福祉会の応援につながります。

◎賛助会員の年会費 個人:1口 2,000円 団体:1口 10,000円

※お申込みは別紙の申込書にご記入いただくか下記お問合せ先までご連絡ください。

3 いぶきのコトをお話する機会をください

福祉のこと、いぶきの利用者の活動のこと、モノづくり、地域づくりなどを紹介させてください。小さな集まりにもお邪魔させていただきます。



事業計画



建物の概要

定員10名のグループホームとショートステイ2室、障害者等の緊急受け入れ先である防災拠点(避難スペース)をそなえた木造一部2階建て 515㎡

建設予定地

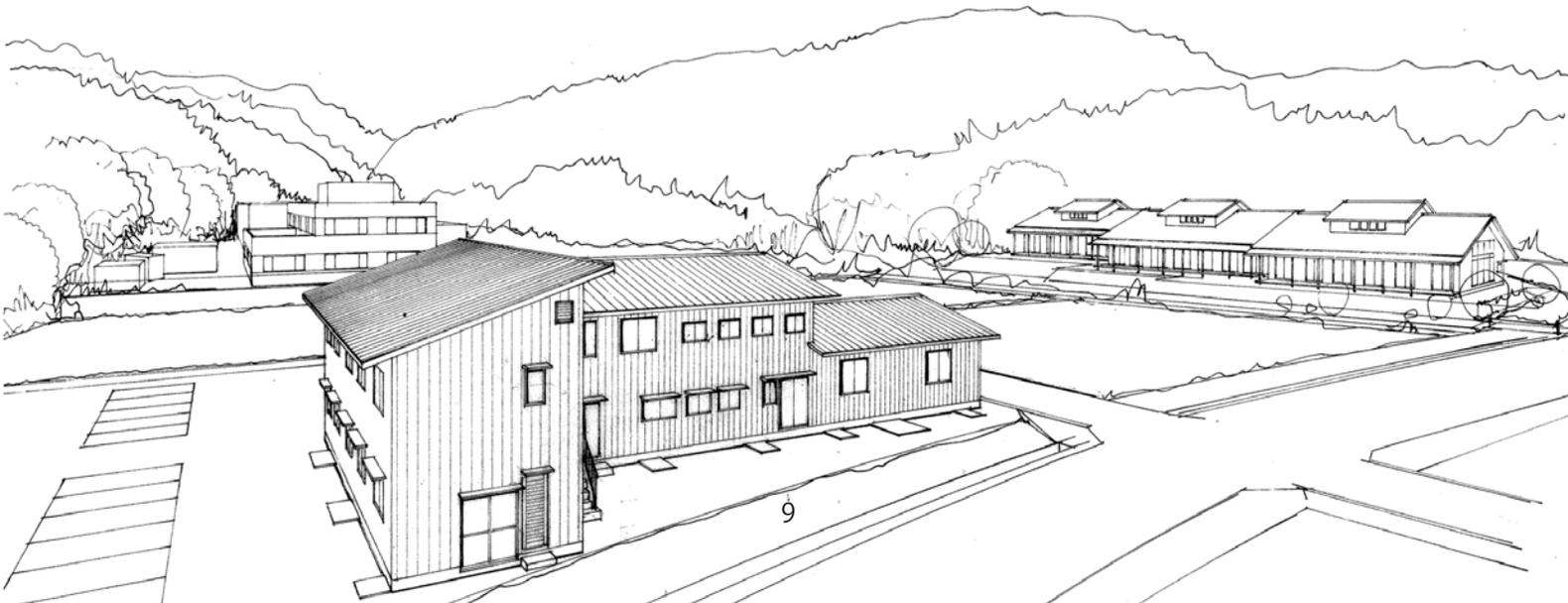
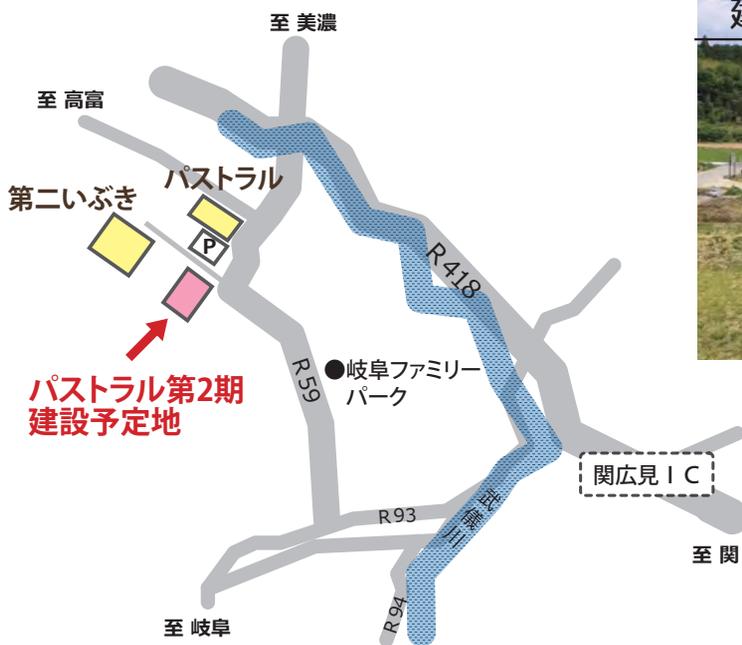
岐阜市出屋敷(岐阜ファミリーパーク北2km)
いぶき福祉会第二いぶき・パストラルいぶきに近接

予算概要

総事業費：1億3,000万円
資金内訳：補助金／7,123万円(平成30年度岐阜市社会福祉施設等施設整備費補助金)
自己資金／5,877万円

スケジュール

2019年7月着工 2020年2月竣工 2020年4月開所



寄附集めの活動レポート

いぶきファミリー総代会でみんなでやろうと決めた寄附集め。少しずつですが動きが始まっています。この活動を通じて、いぶきの未来をお伝えし、ひとりでも多くの方とつながりながら、目標を達成したいと思っています。仲間の願いを中心に、少しずつひろがるいぶきの輪を感じていただければ幸いです。やがてその輪が、いぶきだけではなく、おおらかな地域全体の輪になると願っています。

保護者や職員向けに寄附集めの学習会をひらきました。



前回の募金から9年がたとうとしています。今のいぶき福祉会の職員や保護者には全く初めてという方がたくさんいます。活動の意義も理解しているし、やる気もあるんだけど…いったいどうすればいいんだろう？そんな不安をもっている方もたくさんいたので、副理事長の林守男さんも交えた学習会も開きました。

今まで募金活動をしたことがない方は全員参加をお願いしました。

6/10～いぶき各事業所にて

パストラルいぶき第2期整備にむけての学習会にご参加くださり、本当にありがとうございました。いろいろな思いでお聴きになったことかと思えます。その際にもお話ししましたが、保護者の半数以上、職員の大半が経験したことのない寄附集めの活動を、どのように呼びかけ、「やってよかった」と思えるようにすればよいか、今も考え続けている毎日です。

今回の活動は、寄附集めと同時にいぶきを支えてくれる仲間づくりの活動です。寄附を通じて、仲間が安心してくらすことができる地域づくりの活動に参加をお願いするものです。保護者の方には、ひとりいくら寄付を集めてきてくださいというノルマ的なお願いをすることはしません。「やれることを、やれるときに、でも必ず参加」して下さることをお願いいたします。

(中略)

いぶきのこと、グループホームやショートステイのことなどに関心をもって協力して下さる方は、皆さんが思うよりずっとたくさんいらっしゃいます。ぜひ、勇気をだして周りの方にお声掛けくださいますようお願いいたします。みんなで未来への礎を築きましょう。

学習会のあと、事務局の北川からは保護者の方にこんなお便りを綴っています。

クラウドファンディングも準備しています。開設まであと少し。でき次第ご案内します。



パンフレットや募金ビンも準備しています。



寄附のお願いパンフレットには、寄附申込書と通信購読のご案内、郵便局の振替用紙を挟んでお渡ししています。第1刷1500部、第2刷2000部、第3刷3000部と次々と増刷しています。一度に印刷しないのは、少しずつでもバージョンアップさせていきたいから。そのたびに隙間の時間を縫って丁作業をしています。職員、保護者、仲間もみんな一緒に取り組んでいます。



パンフレットには仲間の写真も載っています。「うちの子の写真が載っていたら、お願いもしやすいかも！」保護者の方のそんなご要望にもお応えしています。



バザー出店、いろいろな場所でやっています。



毎月8日にひだまりホームさんで開かれる“暮らしのひだまり市”にて出店しています。「ただいま〜！」とうれしそうな仲間の手には募金箱。



6月22日、コープぎふ長良店周年祭にて出店してきました。コープのお客様に、自然栽培の野菜やお茶が人気でした。

専用ブログページ



みなさんの活動の様子や建設工事の進捗状況など、随時更新しています。

<https://note.mu/ibuki2020/m/m653a4c9f194e>



福祉ワールド in モレラ岐阜で出店しました。



とても緊張した2日間でした。歩いている方に声をかけたりチラシを渡したりすることは、とても勇気のいること。それでも、足をとめて聞いてくださる方がいらっしゃるのがとても嬉しく思いました。



わざわざ離れたところからかけよって募金箱に入れてくださったお客様もいらっしゃいました。ベテラン職員が若い職員に「この十円玉、百円玉の積み重ねが今のいづきになったんだよ」と伝えていました。



FC岐阜の選手やアンバサダーの難波さんもわざわざブースまで来てくださり、ステージでは招き猫マドレーヌの紹介までしていただきました。クラブには10年間で1万個以上の招き猫マドレーヌをプレゼントしてきました。4月の開幕戦ではスタジアムで贈呈式もあり、クラブといづき福祉会は岐阜を盛り上げてきた仲間同士です。



職員、保護者、仲間たち。それぞれ繋がっている層が違います。だからこそいろいろな方にお声掛けすることができます。

コープぎふ『おしゃべりカフェ』in いづき



今回のテーマは「お酢」

7月9日、コープの会員さん向けの『おしゃべりカフェ』を時々いづきの事業所でも開催しています。

今回は『お酢』をテーマに15名の方が参加されました。

お酢について深めたあとに、いづきのこともお話しさせていただきました。

寄附付き商品



いづきオリジナルの寄附つき商品もこれから続々と登場します。

ブログ、SNSでもお知らせします。

お取扱い：いづき・ねこの約束・バザー・チラシ(予定)

販売価格：通常商品価格+寄附

★第1弾の「ベジかりん」

250円+寄附100円=350円で始まりました。



ぜひあそびにきてね。
顔をみせてくれるだけで
うれしいです♪

いぶきが出店するバザーのおしらせ

日	イベント名	場所
7月 23日	コープ芥見店夏祭り	コープ芥見店
27日	中日新聞花火大会出店	メモリアルセンター芝生広場横
8月 3日	岐阜新聞花火大会出店	メモリアルセンター芝生広場横
3日	コープ長良店夏祭り	コープ長良店
4日	「星に語りて」上映会①	第二いぶき
4日	リバーポートパーク美濃加茂	リバーポートパーク美濃加茂
7日	コープでかき氷	コープ芥見店
8日	暮らしのひだまり市	ひだまりホーム
9日	ふれあい福祉マーケット	JR岐阜駅アクティブG
10日	三輪北夏祭り	三輪北小学校
14日	コープでかき氷	コープ長良店
15日	「星に語りて」上映会②	メディアコスモス
21日	コープでかき氷	コープ芥見店
23日	岐阜盲学校オープンキャンパス	岐阜盲学校
23日	ふれあい福祉マーケット	JR岐阜駅アクティブG
25日	FC岐阜 スタジアム出店	岐阜メモリアルセンター
28日	コープでかき氷	コープ長良店
31日	コープぎふ西支所納涼祭	コープぎふ西支所
31日	育フェス	各務原産業文化センター

日	イベント名	場所
9月 1日	「星に語りて」上映会③	ワークプラザ
4日	コープでかき氷	コープ芥見店
7日	ハートフルスマイルコンサート	美山中央公民館
8日	暮らしのひだまり市	ひだまりホーム
11日	コープでかき氷	コープ長良店
14~15日	クラフトフェア	JR岐阜駅アクティブG
15日	善光寺まるけ	岐阜善光寺
16日	「星に語りて」上映会④	ハートフルスクウェアG
17日	「星に語りて」上映会⑤	ワークプラザ
18日	コープでかき氷	コープ芥見店
20日	ふれあい福祉マーケット	JR岐阜駅アクティブG
21~23日	「しぜんの色 いろいろ展」	カフェギャラリーアタチ
25日	コープでかき氷	コープ長良店
27日	ふれあい福祉マーケット	JR岐阜駅アクティブG
28日	長良特別支援学校ふれあいの日	長良特別支援学校
8日	暮らしのひだまり市	ひだまりホーム
10月 11日	ふれあい福祉マーケット	JR岐阜駅アクティブG

※イベントは天候などにより、急遽取りやめになる場合がございます。
詳しくは、いぶき福祉会にお問い合わせください。

いぶきコミュニティーガーデン

このたび、coop共済「地域ささえあい助成」に申請していた「いぶきガーデンプロジェクト」の活動費の助成が決定しました。地域ささえあい助成は、生協と地域のNPOやその他の団体が協同で地域の暮らしを向上させる活動に対してcoop共済が支援する事業です。いぶきガーデンプロジェクトは、いぶき福祉会の事業所の一角を花壇にして、いぶき利用者・関係者とコープぎふの組合員さん、地域住民の方々と一緒に活動できるみんなの場にしていくというものです。これからここをどんな場にするかみんなが集まっておしゃべりすることから始めたいと思います。全国のコミュニティーガーデンづくりをコーディネートしておられる

木村智子さんにもご指導いただきます。日光町の事業所はコープぎふの日光ステーションのすぐ近くです。事業所を地域の人も訪ねやすい場にしたい私たちと、ステーションをもっと組合員さんの活動場所にしていきたいコープぎふさんとの、新しい地域づくりの協働のトライアルになると思っています。

9月にはおしゃべりワークショップ、10月には花壇の作り作り、11月には植栽のワークショップを予定しています。関心のある方はいぶきまでお問い合わせください。



平成30年度決算報告

社会福祉法人いぶき福祉会

貸借対照表(平成31年3月31日現在)

(単位:円)

勘定科目		借方	勘定科目	貸方	
流動資産		201,386,197	流動負債	19,973,320	
	普通預金	84,413,975		事業未払金	8,942,926
	現金	186,119		職員預り金	7,214,394
	事業未収金	110,537,561		1年以内返済予定設備資金借入金	3,816,000
	商品・製品	3,507,932	固定負債	71,176,110	
	仕掛品	60,477		設備資金借入金	40,208,000
	原材料	2,095,191		退職給付引当金	30,968,110
	前払金	584,942		負債の部合計	91,149,430
固定資産		685,835,037	基本金	182,345,144	
	基本財産	442,995,116	国庫補助金等特別積立金	217,034,920	
	その他の固定資産	242,839,921	その他の積立金	156,127,222	
			次期繰越活動収支差額	240,564,518	
			純資産の部合計	796,071,804	
資産の部合計		887,221,234	負債及び純資産の部合計	887,221,234	

資金収支計算書(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

勘定科目	決算額
事業活動 収支	
事業活動収入計	689,178,930
事業活動支出計	634,361,355
事業活動資金収支差額	54,817,575
施設整備 等収支	
施設整備等収入計	30,540,000
施設整備等支出計	49,346,303
施設整備等資金収支差額	-18,806,303
その他の 活動収支	
その他の活動収入計	57,585,718
その他の活動支出計	80,379,545
その他の活動資金収支差額	-22,793,827
当期資金収支差額合計	13,217,445

前期末支払資金残高	166,347,832
当期末支払資金残高	179,565,277

事業活動計算書(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

勘定科目		決算額
サービス 活動増 減の部	サービス活動収益計	679,465,121
	サービス活動費用計	658,911,085
	サービス活動増減差額	20,554,036
サービス 活動外 増減の部	サービス活動外収益計	9,713,809
	サービス活動外費用計	819,548
	サービス活動外増減差額	8,894,261
経常増減差額		29,448,297
特別増減 の部	特別収益計	71,214,113
	特別費用計	61,018,960
	特別増減差額	10,195,153
当期活動増減差額		39,643,450
繰越活動 増減差額 の部	前期繰越活動増減差額	219,446,875
	当期末繰越活動増減差額	259,090,325
	その他の積立金取崩額	0
	その他の積立金積立額	18,525,807
次期繰越活動増減差額		240,564,518



岐阜信用金庫ロビー展
第4回

開催期間

8/1
木曜日

↓
9/30
月曜日

いぶき
アート展

地域とつながり、
ゆめをつむぐアート展
いぶき福祉会の仲間の作品を岐阜信用金庫
近島支店に展示していただきます。
お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

時間：平日 9:00 ~ 15:00

場所：岐阜信用金庫近島支店（岐阜市近島 5丁目 3-5）



いぶきファミリー賛助会員への新規加入・更新のお願い

年会費 個人：1口 2,000円 団体：1口 10,000円

- ご入金**
- ①クレジットカード <http://kessai.canpan.info/org/ibuki/>
(更新手続きがいりません)
 - ②郵便振替：00840-3-91146
加入者名/いぶきファミリー
 - ③直接窓口：JR岐阜駅「ねこの約束」・いぶき福祉会



▲クレジット決済窓口

お問合せ いぶきファミリー事務局 (いぶき福祉会後援会)
TEL 058-233-7445 FAX 058-232-9140 E-mail ibuki@alto.ocn.ne.jp
(タイトルに賛助会員と入れて下さい)

情報掲示板



編集後記



私たちは今、2千万円募金にとりくんではいる。折しも参議院選挙が公示され、選挙戦の最中でもある。現在与野党の論戦の中、標準的な年金生活夫婦世帯で2千万円の貯蓄が必要との試算がかまびすしく取り上げられている。統計の根拠あるいはバラツキがあるにしてもかなりの金額である。社会の富の偏在化が際立ってきた現在社会において財の実効的な遣われ方が問われている。過去の募金活動においてもそうであったように、今回も浄財に込められた想い・願いを「見える化」していく作業を丁寧に行っていくと思う。集まった2千万円がそれ以上のひかりを放つ「共同の宝」として価値あるものとなるように、叡智を結集していこう。

文責 林守男